



平成24年1月31日

各 位

上場会社名 キーウェアソリューションズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 三田 昌弘
 (コード番号 3799)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画室担当 宇津木 淳克
 (TEL 03-5369-1118)

通期業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月26日に発表いたしました通期業績予想および期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,000	220	160	120	13.17
今回修正予想(B)	15,129	△201	△218	△299	△32.82
増減額(B-A)	△871	△421	△378	△419	
増減率(%)	△5.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	15,611	196	240	△76	△8.42

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	130	150	135	14.82
今回修正予想(B)	10,241	△290	△227	△244	△26.78
増減額(B-A)	△759	△420	△377	△379	
増減率(%)	△6.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	10,901	92	248	7	0.81

修正の理由

国内景気は、生産設備やサプライチェーンの回復により、緩やかな回復傾向にあるものの、主要企業は業績の不透明感を背景に設備投資を抑制する傾向にあり、IT投資に対する姿勢も依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおける売上高の動向につきましては、大型案件の減少、一部開発案件の延期、契約締結に至る期間の長期化等が続くことが予想され、前回予測を下回る見込みであります。

損益面につきましても、業務効率化や固定費ならびに販管費の更なる削減によるコスト圧縮に努めてまいります。既存顧客の発注単価低下に伴う受注額の減少および稼働率の低下等により、今後も急速な回復が望めないため、前回予測を大幅に下回る見込みであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成23年8月26日発表)	—	2.00	—	3.00	5.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	2.00
当期実績	—	2.00	—		
前期実績 (平成23年3月期)	—	5.00	—	0.00	5.00

修正の理由

当社は、株主の皆様へ積極的に利益を還元すべく、利益に比例して配当金を増減させる「業績連動型配当」を実施いたしております。連結ベースでの株主資本利益率および株主資本配当率を勘案し、業績に応じた配当を実施することを基本方針といたしております。

しかしながら、上記の業績予想の修正にて記載のとおり、今期も当期純損失を計上することとなる見込みでありますので、誠に遺憾ながら期末配当を見送ることとさせていただきます。

上記の業績予想を踏まえ、当社グループは現在、来期以降の成長軌道への回帰を確実なものとするため、事業構造改革の実施に向けた検討を進めております。事業構造改革の概要は、次の通りです。

<現在検討を進めている事業構造改革の概要>

1. 経営資源の再配置
グループ経営の効率化および競争力強化に向けた、グループ横断的な人的再配置および共通機能の集約化を含む経営資源の再配置
2. 生産性・収益性向上にむけた人事制度の改定
役割グレード制度導入による責任と権限の明確化およびビジネス規模に即した組織体制ならびに業績に連動した給与体系の構築
3. 競争力確保のための新技術の習得
市場競争力の強化に向けた、研修等の実施による市場動向を踏まえた新たな技術の習得
4. 新規領域(フロンティア)への進出
総合サービス事業の拡大に加え、蓄積された技術をもとにした新規領域への進出および地域特性を鑑みた事業領域の拡大ならびに新たな発想による新規サービス、ビジネスモデルの創出

事業構造改革は今期中に断行する予定ですので、確定した時点で速やかに開示いたします。

※本資料に掲載している業績予想は、現時点で得られた情報に基づき算定しており、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績と異なる可能性があります。

以 上